

2023年6月20日

会社名 株式会社テンポイノベーション
代表者名 代表取締役社長 原 康雄
(コード番号：3484 東証プライム)
問合せ先 専務取締役 経営管理部管掌 志村 洋平
(TEL 03-6274-8733)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月15日にプライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画書を、また2023年3月24日に上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況についてを提出し、その内容について開示しております。

この度、2023年3月31日時点における計画の進捗状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

○ 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2023年3月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、その推移を含め下表のとおりとなっております。当社は「流通株式時価総額」につきまして2028年3月末までに（また「1日平均売買代金」は2023年12月末までに）上場維持基準を充たすために、引き続き各種取り組みを進めてまいります。

		流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	1日平均売買代金
当社の適合状況及びその推移	2021年6月30日時点 (移行基準日時点)	62,647 単位	5,556,146,272 円	35.1%	37,262,970 円
	2022年12月31日時点	—	—	—	14,654,033 円
	2023年3月31日時点	62,660 単位	7,288,408,399 円	35.4%	—
上場維持基準		2万単位以上	100億円以上	35%以上	0.2億円以上
当初の計画に記載した計画期間 (2021年12月15日開示)		—	2028年3月末	—	—
更新後の計画期間 (2023年3月24日開示)		—	2028年3月末	—	2023年12月末

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。
また、計画期間をより明確にするため、本資料より表現を調整（「2028年3月末」及び「2023年12月末」と表記）しています。

○ 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び評価

当社は「流通株式時価総額」の上場維持基準を充たすため、「まずは継続的な業績向上の実現によって時価総額の上昇を図り、その後、必要に応じて流通株式比率の向上に向けた取組を検討・実施する」

ことを基本方針としています。具体的には、時価総額の上昇を実現するための施策として、2029年3月期に転貸借物件数5,500件を目指し、目途として前期比10~20%程度の増収増益の継続を図り、その状況について積極的なIRによって市場に情報発信することで、株価への反映を促進することを挙げています。

転貸借物件数は、2021年11月30日時点で1,868件が、2023年3月31日時点で2,216件(18.6%増)となっており、目標に向けて着実に増加しています。

増収増益の継続は、2021年3月期の売上高10,342百万円、営業利益731百万円が、2022年3月期は売上高11,415百万円(10.4%増)、営業利益909百万円(24.3%増)、2023年3月期には売上高13,070百万円(14.5%増)、営業利益1,212百万円(33.2%増)と、収入については計画通り、利益については計画を上回る水準で成長しています。

積極的なIRは、法定開示・適時開示に加え、原則年2回の決算説明会開催、年4回の決算説明資料作成・公開、複数社による当社レポートの発行(日・英)、複数の証券会社を通じたIR面談の積極的な設定、決算短信・決算説明資料・招集通知の英文開示、GHG(温室効果ガス)排出量の算定・公開、ラジオ番組・証券新聞・WEBインタビュー記事への出演等、株式市場に向けた幅広い情報発信を実施しています。

その結果、時価総額は、2021年11月30日時点で146億円が、2023年3月31日時点で203億円(38.6%増)と大幅に上昇しています。

○ 上場維持基準の適合に向けた今後の課題と取組内容

当社は、2023年3月末時点で「流通株式時価総額」(及び「1日平均売買代金」)の上場維持基準を充たしておりません。

課題については、2021年12月15日提出の上場維持基準への適合に向けた計画書(及び2023年3月24日提出の上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について)に記載の通りであり、変更はございません。また、取組についても、上場維持基準への適合に向けた計画書の内容を継続することが上場維持基準を充たす上で有意であることから、基本的な変更はございませんが、配当方針、株主優待、営業体制について、それぞれ以下の通りアップデートをしております。

- ・配当方針：2024年3月期より基本方針を変更しており、配当性向40%前後を目途とした株主還元を目指します。
- ・株主優待：2023年3月期以降、毎年3月31日時点で当社株式を一定数(300株以上もしくは500株以上)保有し、かつ1年以上継続して当社株式を100株以上保有している株主様に、ジェフグルメカード(当社株式300~499株保有の場合は5,000円分、同500株以上保有の場合は7,000円分)を贈呈します。
※必要に応じて、株主管理コスト及び株主の皆様への利益還元の公平性等を総合的に勘案の上、内容の見直しを図ってまいります
- ・営業体制：2026年3月期まで、営業を年間24名程度積極採用し、2026年3月期に「営業100名規模」の体制を構築してまいります。

以上